

第5号様式(第11条関係)

番 号  
年 月 日

福島県知事

押印は省略可能です。  
(次項も同様)住 所 ○○市○○町○丁目○○  
氏 名 一般社団法人○○ 代表理事○○  
(申請者名及び代表者職・氏名)※施設の運営を第三者から委任・委託されて  
いる場合は、以下も記載すること。住 所 ○○市○○町○丁目○  
氏 名 ○○市長 ○○  
(委任もしくは委託者名及び代表者職・氏名)

## テレワーク施設利活用促進補助金完了報告書

令和6年度テレワーク施設利活用促進補助事業について、下記のとおり完了したので報告します。

## 記

事業名	コワーキングスペース○○における親子テレワーク検証事業
交付決定年月日	令和6年6月28日付け福島県指令地づ第○○○○号 交付決定時の指令書から転記
交付決定額	507,000 円 直近の交付決定額(途中で変更している場合は変更後の額)を記入してください。
着手年月日	令和6年 7月 1日
完了年月日	令和7年 2月 7日 完了日は、補助事業が完了(精算含む)した日となります。

注 用紙の大きさは、A列4番とすること。

第6号様式(第12条関係)

番 号  
年 月 日

福島県知事

押印は省略可能です。  
(次項も同様)住 所 ○○市○○町○丁目○○  
氏 名 一般社団法人○○ 代表理事○○  
(申請者名及び代表者職・氏名)※施設の運営を第三者から委任・委託されて  
いる場合は、以下も記載すること。住 所 ○○市○○町○丁目○  
氏 名 ○○市長 ○○  
(委任もしくは委託者名及び代表者職・氏名)

## テレワーク施設利活用促進補助金実績報告書

年度において、下記のとおりテレワーク施設利活用促進補助事業を実施したので、福島県補助金等の交付等に関する規則第13条第1項の規定により、その実績を報告します。

## 記

## 1 事業名

コワーキングスペース○○における親子テレワーク検証事業

## 2 事業内容

(別紙1「テレワーク施設利活用促進補助事業結果報告書」及び別紙2「収支精算書」のとおり)

注 用紙の大きさは、A列4番とすること。

記入例

第6号様式の別紙1(第12条関係)

テレワーク施設利活用促進補助事業結果報告書

完了日から30日以内もしくは令和7年  
2月28日のいずれか早い日までに提出

提出年月日

令和7年 2月14日

事業名	コワーキングスペース〇〇における親子テレワーク検証事業		
ふりがな 申請者名	一般社団法人〇〇		
申請者住所	〇〇市〇〇町〇丁目〇〇		
ふりがな 運営施設名	コワーキングスペース〇〇		
運営施設所在地	〇〇市〇〇町〇丁目〇〇		
ふりがな 代表者名	代表理事 〇〇	ふりがな 連絡責任者	(※代表者と異なる場合は、記載してください。) コミュニティマネージャー 〇〇
代表者住所 (任意団体のみ)			
連絡先	(電話) 〇〇〇-〇〇〇〇-〇〇〇〇		
	(メールアドレス) 〇〇〇〇〇〇〇@〇〇〇〇		

記入内容については、事業実施計画書を参照ください。

# 1 事業の実施概要

(※申請した事業区分の該当欄を丸で囲んでください。)

該当欄	事業区分
○	ア 県外在住テレワーカーの呼び込みに資する事業
○	イ 施設の利便性向上に資する事業
○	ウ 施設利用者と地域のつながり構築に資する事業
○	エ その他テレワーク施設の付加価値向上に資する事業

事業期間	令和6年 7月 1日 ~ 令和7年 2月 7日
------	-------------------------

事業実施実績	<p>(※誰が、誰を対象に、いつ、どこで、どんな内容の事業を、どのような方法で行ったのかなど、具体的に記載してください。別添可)</p> <div style="border: 2px solid red; padding: 10px; margin: 10px 0;"> <p style="color: red; font-weight: bold;">事業実施計画書に記入した内容に基づき、どのように事業を行い、どのような結果となったか、具体的かつ詳細に記入してください。</p> <p style="color: red; font-weight: bold;">(記入すべき内容を反映した報告書(パワーポイントで作成した資料など。様式任意)を添付する場合は、本項目への記入は、「別添のとおり」として省略することも可能です。)</p> </div>
--------	--

事業費等	補助金の要望年度		令和6年度	
	事業費(円)(a)		773,000	
	財源内訳 (b)	自己財源等	補助事業に係る収入	120,000
			自己資金	164,000
			その他	0
		テレワーク施設利活用促進補助金(円)(c)		489,000
補助金依存率(c/a)		<div style="border: 2px solid red; padding: 2px;">金額については、第6号様式の別紙2(収支精算書)と同一となります。</div>	64%	

※小数点未満切り上げ

補助金終了年度以降の事業計画	(※補助金受給終了後、どのような事業を予定しているか具体的に記載してください。)	
	<p>【例】</p> <p>今回整備したキッズスペースについては引き続き設置を継続しつつ、事業で得られた知見をもとに、施設の改修や新たな利用プランの策定等、アップデートを行っていきたい。</p> <p style="text-align: center;"><b>できるだけ詳細かつ具体的に</b></p>	
取得財産	財産名	(※消耗品以外の機械、器具、その他の備品を記入した場合を記載してください。)
	管理方法	(※どこに設置し、どのように使い、誰が管理しますか。)
		<p>キッズスペースに係るクッション等の資材</p> <p>キッズスペースに設置し、引き続き当団体で管理し、補助事業と同一の目的で運用する。</p> <p style="text-align: center;"><b>補助事業終了後も使用を継続する物品については記入してください。</b></p>

## 2 事業実施の成果

(※事業実施によりどのような成果が得られたか、具体的に記載してください。)

【例】

今回のプログラムによって、お子さんのいるテレワーカー8組にモニターになってもらい、実際に施設利用にあたって必要な観点として、以下のような意見を挙げていただいた。

- ・~~~~~
- ・~~~~~

これらの内容を今後の施設運営に反映させ、~~~~~を実施していくこととしたい。

また、今回参加いただいた方のうち1組が地方移住を検討しており、〇〇市に興味をもってくださったとのことで、その後何回かお越しいただいている。

〇〇市の移住担当課を紹介しており、具体的な移住相談まで進んでいるとのこと。

**できるだけ詳細かつ具体的に記入してください。**

## 3 事業の目標達成度

目標の達成度を把握するために当初設定した指標名・実績数値		結 果
指標名	プログラムへの参加組数	<input checked="" type="checkbox"/> 順調に達成した
実績数値	8組	<input type="checkbox"/> ほぼ順調に達成した
		<input type="checkbox"/> 順調には達成しなかった

(※上記結果となった理由等を具体的に記載してください。)

【例】

- ・県内外のコワーキングスペース合計〇件において、各施設が有する媒体（SNS等）での広報を行っていただくことで、広い周知につながった。
- ・また、〇〇市が都内で実施した移住相談イベントにおいて、興味を示した参加者がおり、その方が知人を誘ってくださったことで、当該参加者も含め〇組の参加となった。

## 4 事業実施による波及効果

(※当初予想しなかったような波及効果があった場合は、具体的に記入してください。)

【例】

- ・子育て世帯向けのWEBメディア「〇〇」から取材を受け、記事が掲載された。  
(<https://~~~~~>)

## 5 課題及び今後の取組

(※事業実施にあたり、どのような課題が見つかったか、また課題を踏まえ今後どのように取り組んでいくのか、具体的に記載してください。)

**事業を実施して見つかった課題や、それを踏まえた今後の取組について、具体的に記入してください。**

第6号様式の別紙2（第12条関係）

## 収支精算書

(収入の部)

(単位:円)

区 分	予 算 額	調達先等(金額の内訳)
補助事業に係る収入	120,000	※内訳を記入(別添可) 参加料(宿泊費等)15,000円×8組
自 己 資 金	164,000	※内容を記入 施設運営資金から充当
借 入 金		※借入先(金融機関等)を記入
そ の 他		(注1)
補助金実績額	489,000	「支出の部」における補助金額及び事業費の合計とそれぞれ一致します。
計	773,000	

Aの欄で記入した事業費のうち、補助対象経費を除いた額をBの欄に記入してください。(この例では、参加費にて補う経費(参加者の宿泊費や飲食代等)が補助対象外となっています。)

(支出の部)

(単位:円)

事業区分 (別表第2のアからエの事業区分を記載すること。)	経費全体額 (A)	補助対象経費 (Aのうち、補助対象外の経費を除いた額 (B))	明 細 (補助対象経費の費目ごとの内訳を記載すること。)
ア 県外在住テレワーカーの呼び込みに資する事業	620,000	500,000	(委託料)ツアー企画・運営 150,000円×2回 (役務費)SNS 広告一式 200,000円 ※ほか参加者の宿泊費、飲食代、当施設利用料(いずれも補助対象外経費)で15,000円×8組
イ 施設の利便性向上に資する事業	80,000	80,000	(報償費)保育士人材 25,000円×2回 (需用費)キッズスペースのクッション等、環境整備に要する資材の購入 30,000円
ウ 施設利用者と地域のつながり構築に資する事業	40,000	40,000	(報償費)地域体験講師 15,000円×2回 先輩移住者 5,000円×2回
エ その他テレワーク施設の付加価値向上に資する事業	33,000	33,000	(旅費)先進地視察 1泊2日 30,000円 (使用料)コワーキングスペース 2,000円 (需用費)資料代 1,000円
計	773,000	653,000	補助金額は、補助対象経費の3/4かつ千円未満を切り捨てた額になります。
補助金実績額		489,000	

(注2)「明細」欄には「経費全体額」の積算内訳として、費目ごとに名称、数量、単価、金額(仕様について別途資料を添すること)を必ず記載すること。【「明細」については別紙としても差し支えないので、明確に記載すること。】

「任意様式で別紙を添付しても良いので、経費の内訳を詳細に記入してください。」